

<h2>金沢大学附属病院</h2>	
住所	石川県金沢市宝町13-1
連絡先	076-265-2047
URL	https://pharmacy.w3.kanazawa-u.ac.jp/
病床機能	高度急性期
病床数	830床
勤務体系	8:30～17:15（休憩45分含む） 土日当直・夜勤有
報酬（給料）	就業規則等に基づき支給
薬剤師人数	55人
専門資格 （人数）	<p>【多領域】日本医療薬学会 指導薬剤師/4名・認定薬剤師/13名・薬物療法指導薬剤師/1名、日本病院薬剤師会 病院薬学認定薬剤師/23名・生涯研修履修認定/21名、日本薬剤師研修センター 認定薬剤師/17名</p> <p>【がん・緩和】がん指導薬剤師/5名・がん専門薬剤師/5名、外来がん治療認定薬剤師/3名、緩和薬物療法認定薬剤師/2名、北陸がんプロエキスパート薬剤師/2名、麻薬教育認定薬剤師/1名</p> <p>【感染症】感染制御専門薬剤師/1名、感染制御認定薬剤師/1名、抗菌化学療法認定薬剤師/4名、登録抗酸菌症エキスパート/3名</p> <p>【精神疾患】精神科専門薬剤師/1名、精神薬学会認定薬剤師/1名</p> <p>【栄養療法、内分泌・代謝・腎臓・循環器疾患】栄養サポートチーム(NST)専門療法士/4名、日本糖尿病療養指導士/1名、腎臓病療養指導士/1名、心不全療法指導士/1名</p> <p>【臨床薬理・臨床試験】日本臨床薬理学会 指導薬剤師/2名・認定薬剤師/1名・認定CRC/3名、がん臨床研究専門職/2名</p> <p>【実務実習】日本薬剤師研修センター 実務実習指導薬剤師/12名、日本病院薬剤師会 長期実務実習認定指導薬剤師/1名</p> <p>【その他】日本DMAT隊員/1人、医療情報技師/1人</p>
特色	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 新人採用試験は毎年4月～5月頃実施 ◆ 新人職員に対する5年間の教育システム(金沢大学薬剤部スタンダード、KUPS) ◆ 地域中小病院・保健薬局との相互研修制度 ◆ 学位取得可能(医学博士) ◆ 産休や育休制度あり、短時間勤務・子の看護休暇で子育てと両立しながら活躍する薬剤師も多数 ◆ 連続した夏季休暇の取得可能、積極的な特別有給休暇の取得を推奨されている ◆ 薬剤部内セミナー、症例報告会、メーカー主催勉強会など様々な分野を幅広く学習できる環境 ◆ 全病棟に薬剤師が専任で配属。多職種への医薬品情報提供や薬物療法提案、入院患者に対する服薬指導、未承認医薬品等医薬品の体系的な把握・管理、副作用・相互作用の有無の確認等を通して、副作用の回避や早期発見に努めている ◆ 積極的なチーム医療への参画(院内感染制御チーム・抗菌薬適正使用支援チーム、栄養サポートチーム、糖尿病療養チーム、緩和ケアチーム、精神科リエゾンチーム、褥瘡対策チーム、術後疼痛管理チーム、医療安全など) ◆ 先端医療開発センターでは薬剤師CRC・看護師CRC・検査技師CRCに加え、スタディマネージャー・データマネージャー・生物統計家などの専門家を配置し臨床研究のさらなる発展が可能 ◆ 全自動薬袋作成システム、散剤鑑査システム、注射薬ピッキング装置等導入 ◆ 無菌的環境下での抗悪性腫瘍注射薬や高カロリー輸液の混合調製、特殊製剤の調製 ◆ 施設認定（日本医療薬学会：認定薬剤師制度研修施設、がん専門薬剤師認定制度研修施設、薬物療法専門薬剤師制度研修施設、日本臨床薬理学会：認定薬剤師制度研修施設、プレアボイド報告施設、薬局・病院実務研修施設）
職員 インタビュー	<p>（新人薬剤師、1年目）</p> <p>【当院に入職をきめたきっかけ】 教育プログラムがしっかりたてられていることに魅力を感じました。また調剤業務に始まり、抗がん剤の混注、TDMなど様々な業務を行っていること、他職種と積極的な関わりがあることを学生実習を通して学ぶことができたので、高いスキルを身につけ成長できるのではと思ったことがきっかけです。</p> <p>【実際に働いてみての感想】 入職したての頃は、右も左もわからず、覚えることも多く大変でしたが、環境に恵まれ楽しく日々を過ごすことができました。薬剤師として、ひよっこですが、少しずつ成長していければと思っています。</p> <p>【就職を希望される後輩へ】 わからないことは尽きず、壁にぶつかることも多々ありますが、丁寧にたくさん教えてくれる頼もしい先輩・気軽に相談できる同期と楽しく乗り越えて、日々勉強させてもらっています。一緒に薬剤師として成長していきましょう。</p>

